ほっとハート東出雲学園 松江市立揖屋小学校・学校だより

揖屋っ子

令和8年度 第7号
令和8年 11月18日
文責 校長

学校教育目標「自ら学び、考え、人とかかわりながら、たくましく生きる揖屋っ子の育成」
自立　協働　創造

いやっこ発表会　学んだことを伝えることができました(^^♪

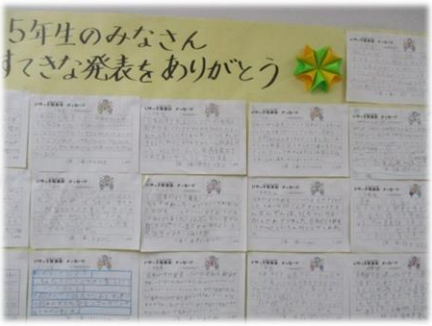
11月6日(金)に「いやっこ発表会」を開催しました。午前は児童のみでそれぞれの発表を伝え、見合う形。午後は保護者や地域の皆様にご来校いただいて、学んできたことを発表し、伝える形としています。

各学年は教科を横断的に学び、学びを関連づけて学習してきたことや、総合的な学習の時間、生活科の学習の中で探究していることをもとにして、下記のとおり学習発表のテーマをもち、言葉や文字、歌や演奏で表現しながら発信しました。何よりも明るく、自信をもって元気に大きな声で伝えたり、歌ったりする子どもたちの姿がありました。(上記 QR コードよりホームページでも記事としてお知らせしています)

午前はお互いの学年の発表を見て、感想を交流する活動も取り入れ、児童どうしで気づき、学ぶこともできました。午前の発表によって、さらに学びを高めた午後は、「伝える」という目的意識をより意識して保護者や地域の方へメッセージを込めた表現ができました。多くの方にご来校いただきありがとうございました。







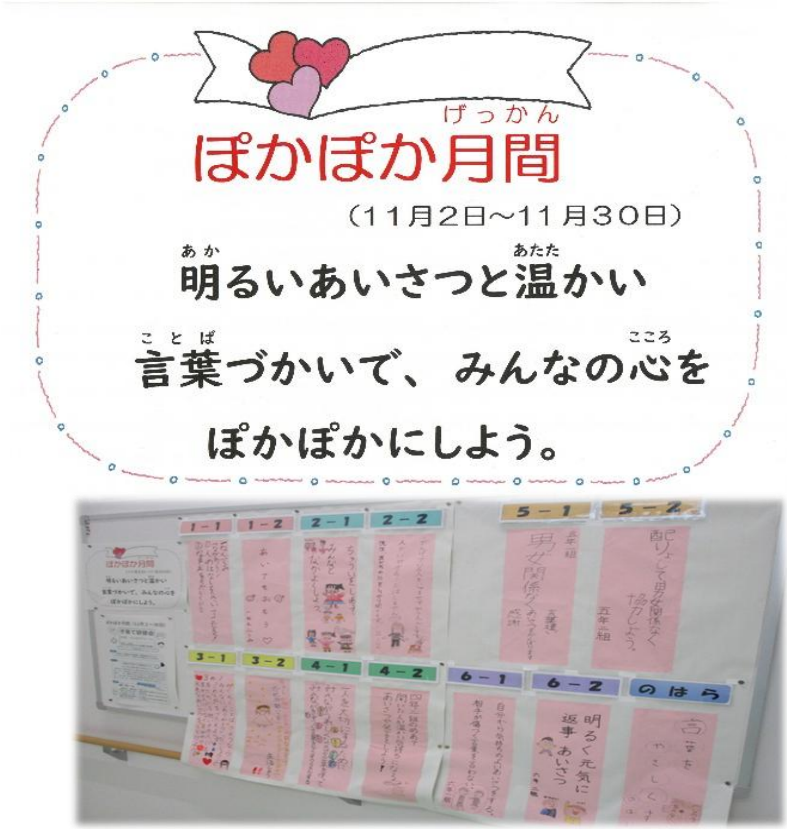


◆ 各学年発表テーマ

1年生「サラダで元気　～おいしいサラダを　げんきになるサラダを作ってあげよう～」
2年生「いやっこ　野菜名人」
3年生「いいね　やっぱり　いやの町　ふるさと大好き　たんけんたい！！」
4年生「きれいな環境守り隊　～地球と仲良くいつまでも～」
5年生「日本の発見すてきツアー　～響け RPG！日本のステキ冒険ツアー～」
6年生「みんなの幸せを願って　～いやっこ6年生の挑戦～」

【午前の発表を見た後の、4年生から2年生への感想交流より】
　2年生はトップバッターなのにすごくがんばっていました。私も2年生の時に野さいづくりをしたけど、わすれていたところも知れたのでよかったです。みんな、さい初からさい後まで楽しそうにしていたところも伝わってきました。(略)もう1度やさいが作りたくなりました。

11月は、ぽかぽか月間（校内人権月間）です



学校では、11月をぽかぽか月間（校内人権月間）としています。

人権教育の授業公開日（11月17日）に併せて、学校全体で人権教育に取り組む月としています。この期間に、人権教育にかかわる取り組みを振り返り、さらに充実を図っていきます。そして、集団づくりや人権を大切にする環境づくりの基礎となる、あいさつや言葉遣いに重点を置き、明るいあいさつや言葉遣いの大切さに気づき、相手の気持ちを考えて行動する心情や態度を育てることをねらいとしています。

各学級では左上のテーマを掲示し、さらには、このテーマに基づいて、それぞれの学級で独自のめあてを決めて掲示し、意識を高めています。みんなの心がぽかぽかになり、学校に通うすべての人のやる気や積極性につながってほしいと願っています。

小中交流会（東出雲地区小小交流及び小中交流）を行いました！

東出雲中校区の小学校3校の6年生が東出雲中に集合し、交流を行いました。小中一貫の取り組みとして、中学校への進学移行がスムースになることがねらいです。中学校の授業を見たり、中学校の生活について、中学生から聞いたり、それぞれの小学校どうし、仲間意識を養う活動も計画されていました。






まずは、中学校の校舎内部や1年生の授業を見学しました。校舎の広さや落ち着いた授業の様子に驚いたり、勉強が少し難しそうだなと感じたりしながら、中学校を肌で感じていました。

次に小学校3校が体育館に集合し、1 年生の皆さんに東出雲中学校のことを紹介してもらいました。小学校とは違う学校の様子や過ごし方について伝えてもらい、中学生の説明のわかりやすさを感じ取っている児童もいました。中学校に関わる〇×ゲームもあり、楽しみながら中学校を知ることができました。

また、少人数グループに分かれて中学生への質問タイムも用意されており、たくさんの質問をすることもできました。

最後に、出雲郷小学校の児童たちが計画した小学校どうしの交流活動があり、準備されたゲームによって、お互いに関わり、楽しく交流することができました。

東出雲中校区の小学校6年生どうしで関われたこと、中学校の授業や生活を垣間見ることができたことで、進学への楽しみが広がったという感想が多くみられました。